

養成医かわら版

NEWSLETTER

自己紹介

名前：森山 泰葉（もりやま やすは）
勤務先：兵庫県立はりま姫路医療センター
診療科：総合内科
卒後：6年目

経歴：

2021年3月 神戸大学卒業

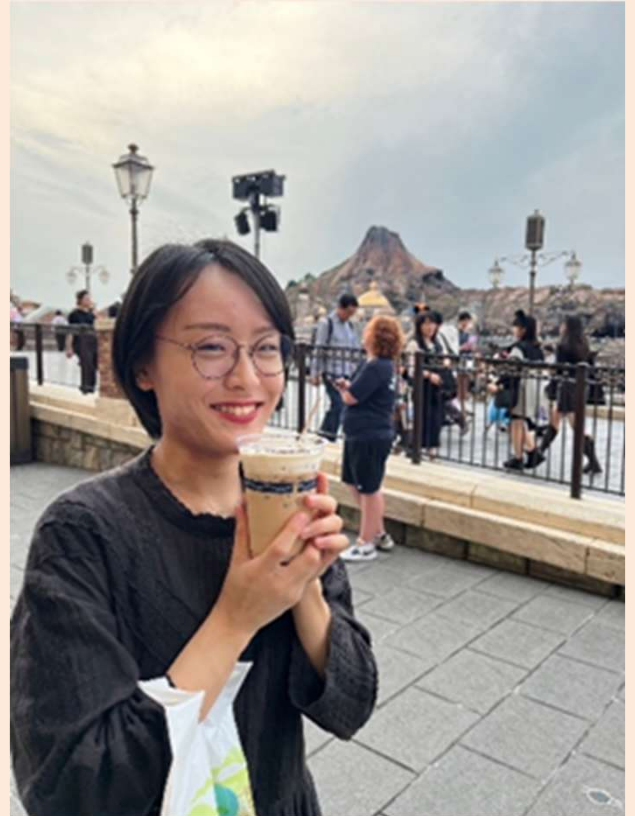
2021年4月～2023年3月 兵庫県立丹波医療センター 初期研修

2023年4月～2024年3月 公立八鹿病院 内科・総合診療科 前期派遣

2024年4月～2026年3月 公立村岡病院 総合診療科 前期派遣

（2025年7月～2026年3月 産前産後休業、育児休業）

2026年4月～ 兵庫県立はりま姫路医療センター 総合内科 後期研修



この度執筆の機会をいただきましたので、これまでの5年間を振り返ってみたいと思います。

【初期研修：丹波医療センター】

もともと内科や総合診療に興味があり、まずは内科をしっかりと学びたいという思いから丹波医療センターでの初期研修を希望しました。丹波医療センターは約320床を有する丹波地域の中核病院で、教育にも力をいれています。教育的なカンファレンスが多く、内科はチーム制であったため、上級医の先生方から日々近い距離で指導を受けることができました。診療の中で生じた疑問をその場で相談できる環境はとて心強く、基礎的な臨床力を身につけるうえで大きな支えになりました。また丹波医療センターには同一敷地内にミルネ診療所があり、急性期治療から在宅医療まで切れ目なく継続的に診療ができます。入院していた方がご自宅でどのように過ごされているか知れて、内科研修と地域研修が隣接する施設でできたことは非常に有意義でした。また、内科だけでなく外科、産婦人科、小児科といった各診療科にも養成医の先生方が多く在籍しており、それぞれの働き方やキャリアを知ることができたのも印象に残っています。初期研修でさまざまな科をローテーションする中で、臓器別ではなく全身を、疾患だけでなくその周囲背景までも踏み込んで診る力を身につけたい、また小児から複数の疾患を抱えた高齢者まで幅広く対応できる医師になりたいという思いが強くなり、総合診療科プログラムを専攻することにしました。

【前期派遣：公立八鹿病院】

前期派遣1年目は八鹿病院で勤務しました。八鹿病院は約300床を有する但馬地域の中核病院で急性期から慢性期・回復期まで幅広い役割を担っています。私が赴任した年は若手医師が少なく、入院・外来ともに担当患者数が多くなることもあり、一人で診療を進める場面も多かったです。自分の判断に不安を感じることもありましたが、その分、自分で考えながら診療する力を養うことができたと思います。本来なら専門科で診るような症例も自分が主治医となり、分からないことがあれば調べ、専門医の先生方にも相談し、助言をいただきながら診療を行いました。振り返ると反省点も多く、「こうしていればよかったのでは」と思う症例もありますが、それら一つ一つが学びとなり、自分なりに成長を実感できた1年でした。

【前期派遣：公立村岡病院】

前期派遣2,3年目は村岡病院で勤務しました。村岡病院は20床程度の小規模な病院で、地域包括ケア、外来、訪問診療が中心でした。この病院で強く感じたのは、「患者さんを助ける」という思いの大切さです。病院の機能としてその場で治療や救命が難しい場合でも、どうすれば患者さんの助けになれるかを考えながら診療にあたる姿勢を学びました。外来では一人ひとりの患者さんとしっかり向き合う時間を確保でき、より丁寧な診療を経験することができました。超高齢、併存疾患、生活環境などからガイドライン通りの診療ではうまくいかないこともあり、個々に合わせた目標設定が重要で、患者さんの生活や人生に寄り添う医療について考える貴重な機会となりました。大雪の中車を走らせ訪問診療、在宅看取りに出向いたのもこの地域でしか経験できないことだったと思います。重症例については高次医療機関にお願いする場面も多く、八鹿病院や豊岡病院の先生方には大変お世話になりました。地域医療はこうした連携によって支えられていることを実感しました。



私事ですが前期派遣2年目の冬に妊娠がわかりました。医師が少ない中でも負担を考慮して業務調整をしていただいたり、看護師さんをはじめスタッフ皆さまがあたたかく気遣ってくださったり、患者さんにまでエールを送っていただき、村岡の方々には本当に感謝しています。おかげさまで大きなトラブルなく産休に入り出産、義務年限のこともあり悩みましたが3月末まで育児休業をいただきました。育児は大変ですが子供はとてかわいくて、成長の早さに驚く毎日でもとても充実しています。4月からははりま姫路総合医療センターで後期研修をさせていただいております。これまでとは違ってハイボリュームセンターであるため、より医学的に難しい症例や希少な症例に出会う機会も増えるのではないかと感じています。これまでの研修で得た経験も活かしながら、幅広い疾患に対する初期対応力や診断力、専門科と連携しながら全身を診る力を身につけ、総合診療医としての学びを深めていきたいと思っております。環境も変わり、育児と両立しながらの研修になりますが、無理のないペースで一つひとつ経験を積み重ねていきたいと思っております。